

## 実質化された人・農地プラン

〔 注:本様式は参考ですので、地域の話合いの結果に応じて、積極的に記載する項目を追加してください。 〕

市町村名	対象地区名(地区内集落名)	作成年月日	直近の更新年月日
日出町	千騎地区	令和4年3月31日	

## 1 対象地区の現状

①地区内の耕地面積	5.8ha
②アンケート調査等に回答した地区内の農地所有者又は耕作者の耕作面積の合計	4.1ha
③地区内における50才以上の農業者の耕作面積の合計	2.9ha
i うち後継者未定の農業者の耕作面積の合計	1.4ha
ii うち後継者について不明の農業者の耕作面積の合計(例:アンケート回答なし、i以外の場合)	1.5ha
④地区内において今後中心経営体が引き受ける意向のある耕作面積の合計	1.2ha
(備考)	
① 現況面積(田・畑)から荒廃地・太陽光等を減じた面積	
② アンケート回答の所有・借入・貸出面積	
③ 上記②の面積のうち50歳以上のアンケート回答者の所有・借入・貸出面積	

## 2 対象地区の課題

アンケート結果からも高齢化に伴い担い手が不足し荒廃地が増加していくことが問題となっている。当地区の農地は日当たりなどの条件に恵まれてはいるが、農業用機械や車両が入るだけの十分な幅員が確保されている農地が非常に少なく、基盤整備等を行わなければ、中心経営体への農地の集積が厳しいことも問題として挙げられる。

## 3 対象地区内における中心経営体への農地の集約化に関する方針

中心経営体である認定農業者や営農法人等を中心として、農地の集約を図る。認定農業者、営農法人等の受入れを促進することにより対応していく。

(参考) 中心経営体

属性	農業者 (氏名・名称)	現状		今後の農地の引受けの意向		
		経営作目	経営面積	経営作目	経営面積	農業を営む範囲
認農法	a	水稲	0.8 ha	水稲	0.8 ha	
到達	b	水稲	0.2 ha	水稲	0.2 ha	
到達	c	水稲	0.5 ha	水稲	0.5 ha	
到達	d	水稲、野菜	0.7 ha	水稲、野菜	0.7 ha	
到達	e	水稲、野菜	0.7 ha	水稲、野菜	0.7 ha	
認農	f	野菜	0.3 ha	野菜	0.3 ha	
到達	g	果物	0.3 ha	野菜	0.8 ha	
認農	h		ha	野菜	0.4 ha	
農法	i		ha	野菜	0.3 ha	
			ha		ha	
			ha		ha	
計			3.5 ha		4.7 ha	

4 3の方針を実現するために必要な取組に関する方針(任意記載事項)

<p><b>農地の貸付け等の意向</b>          荒廃地を増やしたくないという思いから、地区全体に農地貸付の意向がある。地区・町・農業委員会・中間管理機構と連携し情報収集を進めるとともに共有し、地区外からの農業者、営農法人等、中心経営体を中心に意向を探っていく。          現状では、地区外からの営農法人等も規模拡大が難しい状況になっているため、新たな担い手を探していく。</p>
<p><b>農地中間管理機構の活用方針</b>          農地の貸し手・借り手の把握に努め、農地中間管理機構を通したマッチングを行う。          地区外の認定農業者、営農法人等に働きかけ農地の集約化を目指していく。          併せて、基盤整備(道路整備)を行わなければ、集約化が難しいため、関係機関と協議を進めていく。</p>
<p><b>担い手の確保</b>          地区内外を問わず、意欲のある生産者や農業就業希望者に呼びかけを行い、担い手の確保に努める。</p>